

「倉橋・江田島国際交流歴史ツアー」江田島市との国際交流会
(「グローバル化支援インターンシップ」授業)
担当:広島大学 国際センター国際教育部門 恒松直美

日時: 2014年4月26日(土)

時間: 16:30-17:20 国際交流会

場所: 江田島市沖美町「夢来来交流ゾーン」

問い合わせ先 清水様(「田舎暮らしを楽しもう会」会長 090-1350-6000)

参加者: 1) 広島大学からの参加者

広島大学短期交換留学プログラム留学生(北米・ヨーロッパ・アジア・オセア
ニア出身 約30名)・恒松(広島大学国際センター)・日本人支援員・
広島大学副理事(国際担当)

2) 江田島市からの参加者

江田島市の皆様・「体験民泊えたじまグループ」の皆様・江田島市への移住者
司会・進行(英語・日本語): 恒松(「グローバル化支援インターンシップ」担当教員)
支援員・通訳: 各グループ(6グループ)に1人つける(留学生インターン・教員)

1) 恒松直美(担当教員)ご挨拶(英語・日本語)(16:40-16:45)

2) 各グループでのディスカッション(各グループで行う)(16:45-17:15)

<ディスカッションのテーマ>(3つのテーマ:各10分ずつ)

A. 江田島で興味のわいたこと・やってみたいこと(16:45-16:55)

B. 江田島で民泊に参加した場合、何をしてみたいか(16:55-17:05)

C. 外国人向け民泊の成功のための国際的視野からの助言・希望(17:05-17:15)

- 各グループに江田島市の方にも入っていただき、各グループで交流し、話し合いをす
る形で親交を深める。一つのグループを5~6名くらいで構成する。
- 各グループでは、留学生インターン・教員・支援員が司会・進行を担当(日本語・英
語)。日本語が上級でない学生のために支援員(サポーター)が英語に通訳し、英語
の回答を日本語に通訳する(各グループで支援員を指定)。
- 参加者用の名札カードを留学生インターンが準備し、当日配布する。

3) 各グループの感想の発表(全体)(17:15-17:20)

- 各グループより、代表が感想を発表する(日本語・英語)(各グループ1分ずつ)。
- 感想について聞きたいことがあれば質問する。

*交換留学生は少なくとも半年日本語を勉強しています。

授業担当教員: 広島大学国際センター国際教育部門(准教授)恒松直美

Dr. Naomi Tsunematsu (International Center: International Education Division)

広島大学短期交換留学プログラム・アカデミックアドバイザー

TEL/FAX 082 424 6279

Email: ntsunema@hiroshima-u.ac.jp

研究 Homepage: <http://home.hiroshima-u.ac.jp/ntsunema/index.html>